

リンゴ新品種「リンゴ福島5号」

福島県農業総合センター果樹研究所栽培科

部門名 果樹 - リンゴ - 品種

担当者 山口奈々子・佐藤守・赤井広子

新技術の解説

1 要旨

本県の地域特性を考慮し、「ふじ」と交配親和性があり、着色良好で食味に優れた 10 月上～中旬に収穫される「リンゴ福島5号」を育成した。

- (1) 交配組合せは「ふじ」×「紅玉」(昭和 61 年交配)である。
- (2) 開花期は「ふじ」とほぼ同時期である。「ふじ」「つがる」「陽光」と交配親和性があり、花粉を「ふじ」の交配用に利用可能である。収穫期は 10 月上～中旬で「ほおずり」「陽光」よりやや早い中生系統である。
- (3) 着色は濃赤～暗赤色で、着色良好である。果形は円～円筒であるが、樹勢が低下すると五角形に角張る果実が見られる。果実重は樹勢が低下している原木では 250g 程度とやや小玉であるが、JM7 台では 300～400g 程度となる。
- (4) 糖度 15%程度、リンゴ酸 0.2～0.3%程度で、独特の芳香がある。肉質は中～良で「ほおずり」よりやや劣るが「ふじ」「陽光」より密である。蜜入りは果心部に微である。日持ち性は「ほおずり」「陽光」並である。
- (5) 他の品種と比較して、枝梢が細く側枝が枝垂れる傾向がある。

2 期待される効果

「リンゴ福島5号」は本県のリンゴ生産で問題とされる着色不良の問題をカバーでき、「ふじ」の交配親として利用可能な中生種として期待できる。

3 適用範囲

県内の主要リンゴ産地全域(特に山間高冷地)

4 普及上の留意点

- (1) 大玉生産が可能であるが、300g程度の中玉果の方が着色良好で、食味も濃厚となる。
- (2) 着色は良好であるが、一般的な着色管理は必要である。
- (3) 隔年結果が見られるため、適正着果量に留意する。
- (4) 他品種と比較して枝梢が細く、枝が下垂する傾向が強いため、幼木～若木時代は適宜主枝・亜主枝候補枝に切返しを加えて下垂しすぎないように注意する。

具体的データ等

表1 「リンゴ福島5号」の果実品質(2007～2012年)

台木	調査年度	収穫盛月日	果実重 g	糖度 %	リンゴ酸 g/100ml	硬度 lbs.	デンプン (指数)	地色 (指数)	心カビ	生育 日数
原木	2007	10/9	286	14.1	0.21	13.4	1.8	4.7	ヤ少	159
	2008	10/10	348	14.7	0.24	13.7	1.9	5.1	無～少	164
	2009	10/20	338	14.6	0.26	13.8	1.7	5.5	無	175
	2010	10/12	245	15.8	0.35	15.3	1.3	6.8	無	160
	2011	10/12	256	15.4	0.37	15.7	1.4	6.2	無	161
	2012	10/12	276	15.4	0.32	14.3	1.0	5.3	無	161
JM7	2007	9/27	404	14.7	0.27	14.4	1.9	5.3	少	147
	2008	10/3	377	14.9	0.16	14.2	0.5	6.1	少	156
	2009	10/6	377	15.3	0.29	12.8	1.3	6.0	無	159
	2010	10/6	311	15.4	0.29	14.7	1.2	6.2	少	154
	2011	10/19	311	14.3	0.24	14.0	1.4	6.0	無	168
	2012	10/12	296	14.3	0.20	13.9	1.0	6.4	無	161
陽光	2007	10/17	377	13.9	0.29	13.4	0.3	5.0	無	166
	2008	10/18	389	14.3	0.39	14.3	1.6	5.7	無	170
	2009	10/13	312	13.5	0.36	12.7	1.4	5.4	無	166
	2010	10/13	325	15.7	0.43	14.7	0.5	3.5	無	158
	2011	10/17	404	15.6	0.41	14.6	1.0	2.9	無	161
	2012	10/10	354	14.7	0.32	13.9	1.0	4.9	無	158
6ヵ年平均	原木	10/12	291	15.0	0.29	14.4	1.5	5.6	無	163
	JM7	10/7	346	14.8	0.24	14.0	1.2	6.0	無～少	158
	陽光	10/14	360	14.6	0.37	13.9	1.0	4.6	無	163

注:原木は26年生、JM7台は10年生



図1 「リンゴ福島5号」

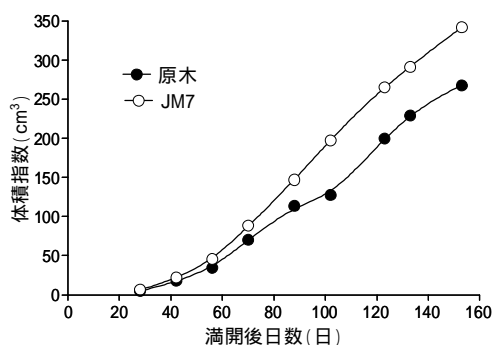


図2 「リンゴ福島5号」の果実肥大経過(2012年)

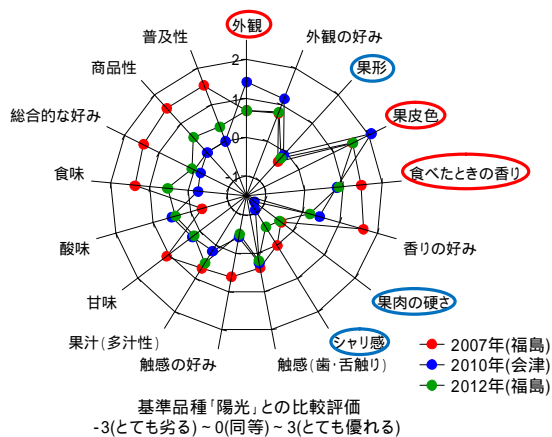


図3 「リンゴ福島5号」の官能検査結果

その他

1 執筆者

山口奈々子

2 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 昭和 61～平成 24 年度
- (2) 研究課題名 リンゴの交雑・選抜による育種

3 主な参考文献・資料

平成 14 年度～24 年度センター試験成績概要